



事務連絡
平成30年11月20日

北陸地方建設副産物対策連絡協議会
構成員 各位

北陸地方建設副産物対策連絡協議会 委員長
(北陸地方整備局企画部長)



「北陸の建設リサイクル講習会」の開催について（ご案内）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より北陸地方建設副産物対策連絡協議会の活動について、格別のご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、平成30年6月8日の「平成30年度北陸地方建設副産物対策連絡協議会」において承認されました、建設事業関係者の建設リサイクルに対する啓発を図ることを目的とした「北陸の建設リサイクル講習会」を、下記のとおり開催します。ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

【日 時】 平成30年12月17日（月） 14時00分～15時40分

【場 所】 北陸地方整備局 4F共用会議室

新潟市中央区美咲町 1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館

【プログラム】

13:00 開場・受付（受付は正面玄関にて）

14:00～14:10 主催者挨拶

14:10～14:30 講演「現場発生材の再利用率100%の実現を目指して！（仮）」

秋葉建設興業株式会社 土木事業本部 土木部兼品質環境部 次長 新保 信行 氏

14:30～15:40 講演「建設混合廃棄物の現場分別とリサイクル（仮）」

一般財団法人 先端建設技術センター 企画部 参事役 高野 昇 氏

15:40 閉会

【定 員】 150名程度（※定員になり次第締め切らせて頂きます）

【参加費】 無料

【申込期限】 平成30年12月6日（木）17時まで申込書にご記入のうえ、事務局まで
電子メール又はFAXにてお申し込み下さい。

【その他】 本講習会は「CPDS学習認定プログラム」2ユニットの認定を受ける予定です。

主催：北陸地方建設副産物対策連絡協議会 協賛予定：建設副産物リサイクル広報推進会議

【お申し込み・お問い合わせ先】

北陸地方建設副産物対策連絡協議会 事務局(北陸地方整備局 企画部 技術管理課 今井)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1丁目1番地1号 新潟美咲合同庁舎1号館

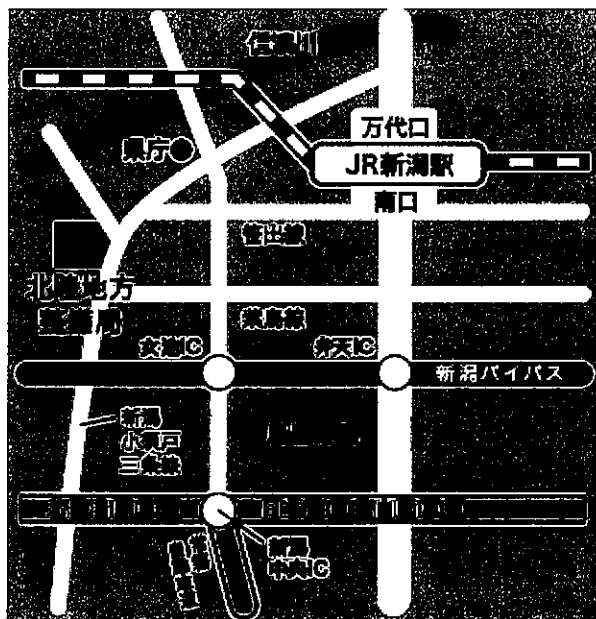
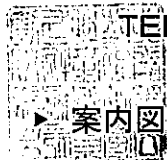
TEL 025-280-8880(代表) FAX 025-280-8861 E-mail: fukusan@hrr.mlit.go.jp

【会場案内】

▶ 場所

新潟市中央区美咲町1丁目1番1号 新潟美咲合同庁舎1号館
北陸地方整備局 4F 共用会議室

TEL025(280)8880(代)



▶交通・アクセス

- JR 新潟駅 万代口バスターミナル No.8乗り場よりバスで約30分。
「美咲合同庁舎」バス停、又は「出来島変電所前」「網川原」バス停で下車。

▶注意事項

- 当会場は駐車場の駐車台数に制限がありますので、近隣の駐車場か、公共交通機関等をご利用ください。
- 入退館時ゲート(セキュリティーゲート)が設置されているため、入館時に受付にて一時通行証をお受け取りいただき入館願います。また、退館時は必ず一時通行証を受付に返却してください。

「北陸の建設リサイクル講習会」の講演概要

演題1 「現場発生材の再利用率100%の実現を目指して！（仮）」

平成30年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰 国土交通大臣賞受賞

阿賀野バイパス17工区改良その15工事 における取り組み

【講演概要】

北陸地方整備局新潟国道事務所では、一般国道49号の渋滞解消及び交通事故の減少を目的とした、阿賀野バイパス事業を推進している。

このうち、本線を横断する市道及び幹線用水路の函渠を構築する工事を受注した秋葉建設興業(株)においては、企業活動として、建設工事において環境に影響を与える事柄について環境法規制等・その他取り組み要求事項を遵守し目標を決めた3Rの実施により、今年度のリデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰国土交通大臣賞を受賞した。

本講演では、受賞の取り組み内容についてご報告頂くことにより、工事現場における建設リサイクル取り組みにあたっての留意点や工夫のポイントについて学習する。

【講師紹介】

【氏名】 新保 信行 (しんぼ のぶゆき) 氏

【現職】 秋葉建設興業株式会社 土木事業本部 土木部 兼 品質環境部 次長

演題2 「建設混合廃棄物の現場分別とリサイクル（仮）」

【講演概要】

現場から搬出される建設廃棄物には、現場での分別が十分に行われず建設混合廃棄物として搬出されるものや直接最終処分場に搬出されているものが一部見受けられる。その場合、他の建設廃棄物の再資源化に支障をきたすことも考えられる。

本講演では、現場分別の意義・効果や実施事例の紹介等をご講演頂くことにより、建設リサイクルの促進における現場分別の重要性を学習する。

【講師紹介】

【氏名】 高野 昇 (たかの のぼる) 氏

【現職】 一般財団法人 先端建設技術センター 企画部 参事役